

腹腔鏡下手術を受けられる患者さんへ(腸管処置あり)

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後する事がありますのでご了承ください。わからぬことがありますとしたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

月日	/	/	/	/	/	/
経過	入院日～手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目～退院日
目標	手術の準備を整えることができる。 		痛みのコントロールができる。 血圧や脈拍などに異常がない。	歩行ができる。		退院後の注意点を知っている。
処置	おへその処置をします。 弾性ストッキングのサイズを測り、お渡します。	ブラジャー・シャツは脱いでください。 入れ歯、コンタクトレンズ、貴金属類ははずしてください。 弾性ストッキングをはきます。 看護師と一緒に手術室に行きます。	酸素を吸入します。 心電図モニターを装着します。 適宜、体温、脈拍、血圧を測ります。	酸素の吸入を終了します。 心電図モニターをはずします。 創部の確認をします。		退院前の診察をします。 (6階西病棟または外来)
点滴		手術室で点滴を始めます。 		終了後、点滴の針を抜きます。 ※体調によっては点滴を続ける場合があります。		
お薬	普段飲んでいるお薬とお薬手帳を看護師に渡してください。 手術前後のお薬については、医師の指示があります。 15時と21時に下剤を飲みます。	朝、持参薬は指示されたものだけ内服します。 *昼・夕方は中止です。		痛み止めのお薬が処方されます。 持参薬の内服については医師から指示があります。		抗凝固薬・抗血栓薬を内服していた方は、 月 日から再開してください。
検査	血液検査(手術の輸血用) 			血液検査 		血液検査 
食事	□手術前日の昼食まで食事ができます。 昼食後から食事はとらないでください。 OS-1を配膳(昼2本、夕1本)します。 □手術前日の昼食まで食事がとれます。 昼食後から食事はとらないでください。 OS-1を配膳(夕2本)します。 ※医師の指示で食事がとれない場合があります。	朝まで術前飲料水を飲むことができます。 □午前手術⇒朝7時まで □午後手術⇒朝9時まで	食事や水分をとることはできません。 ベッド上でうがいをすることは可能です。	朝から水分がとれます。 昼から食事が開始になります。 		特に制限はありません。
活動安静度	特に制限はありません。		ベッド上で安静に過ごします。 起き上がることはできませんが、寝返りは可能です。必要時、体の向きを変えます。	朝から起き上がることができます。 座る練習から始め、その後看護師と一緒に歩く練習をします。その後、問題がなければ活動の制限はありません。		歩行をすすめてください。 特に制限はありません。
排泄	特に制限はありません。		手術中に尿の管を入れて、自然に尿が排出されるようにします。 排便はベッド上になるので、看護師にお知らせください。	朝、歩行ができたら尿の管を抜きます。尿の管を抜いた後は尿がきちんと出ているか確認させていただきます。	昼までガスが出ない場合、坐薬を使います。 	特に制限はありません。
清潔	除毛(必要な場合)とおへその処置の後にシャワーに入ります。 マニュキアは除去し、爪が伸びている場合は切ってください。	お化粧は落としておいてください。		温かいタオルで体を拭きます。		傷の状態によってシャワー浴ができます。 
説明指導	病棟を案内し、入院中の生活とスケジュールについて説明します。 手術に必要な書類や物品の確認をします。 必要書類: 手術同意書 輸血同意書(必要時) 必要物品: ナプキン	ご家族は手術予定の1時間前迄に病棟へお越しください。 手術中は4階ファミリールームでお待ちください。 貴重品は家族の方に渡してください。	手術直後は頻回に観察させていただきます。 痛いときや吐き気があるときには、我慢せずに看護師にお知らせください。 			退院は10時頃です。9時以降に、事務職員からお会計について説明がありますので、お部屋でお待ちください。 退院時に必要な書類と、処方薬をお渡します。 次回の外来について説明します。

次回外来受診日までシャワー浴のみ行うことができます。
38度以上の発熱、強い腹痛などありましたら、外来にご連絡、ご相談ください。

